

みなみいせ 2012



24号

2012.11.1

議会だより



秋たけなわ

主な内容

- 平成24年 第3回
9月定例会…………… 2～3
一般質問…………… 4～13
まちかどツイッター…14～15
みんなでやっとなるで～ ほか…16

小学校運動会

発行／三重県南伊勢町議会
〒516-0194 三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦3057
編集／議会広報特別委員会

平成24年 第3回定例会

9月11日から14日の4日間、第3回定例会が開催され、24年度一般会計補正予算をはじめ6件の補正予算案と「南伊勢町デマンドバス条例」の他条例の一部改正4件の条例案、工事請負契約の締結変更、各1件の14議案と同意1件、報告2件の説明が上程され、いずれも承認、同意されました。また一般質問では10人の議員が質問にたちました。

議案

- 平成24年度南伊勢町一般会計補正予算(第5号)
- 平成24年度南伊勢町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成24年度南伊勢町介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成24年度南伊勢町下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成24年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成24年度南伊勢町病院事業会計補正予算(第1号)
- 南伊勢町デマンドバス条例
- 南伊勢町防災会議条例の一部を改正する条例
- 南伊勢町災害対策本部条例の一部を改正する条例
- 南伊勢町町営住宅管理条例の一部を改正する条例
- 南伊勢町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 南伊勢町保育所統廃合委員会設置条例の一部を改正する条例
- 工事請負契約の締結について
- 工事請負契約の変更について

※全員賛成

同意

教育委員会委員の任命について
住所 南伊勢町神津佐64
氏名 森井幸代
生年月日
昭和31年12月10日生れ

※全員賛成

農業委員の 議会推薦

報告

健全化判断比率について
資金不足比率について

請願

●義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める請願
●「教職員定数改善計画」の着実な実施と教育予算拡充を求める請願

※全員賛成

認定

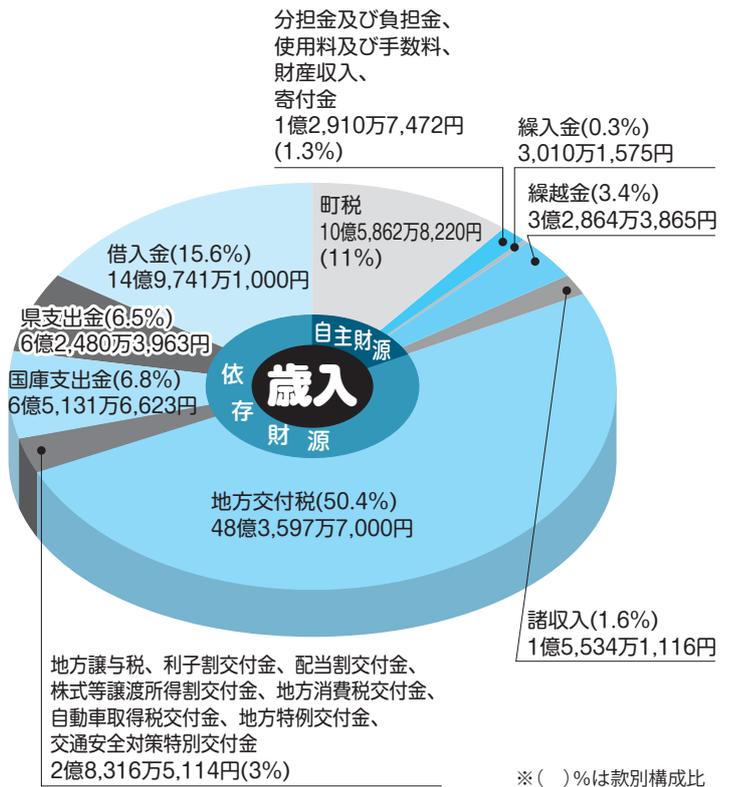
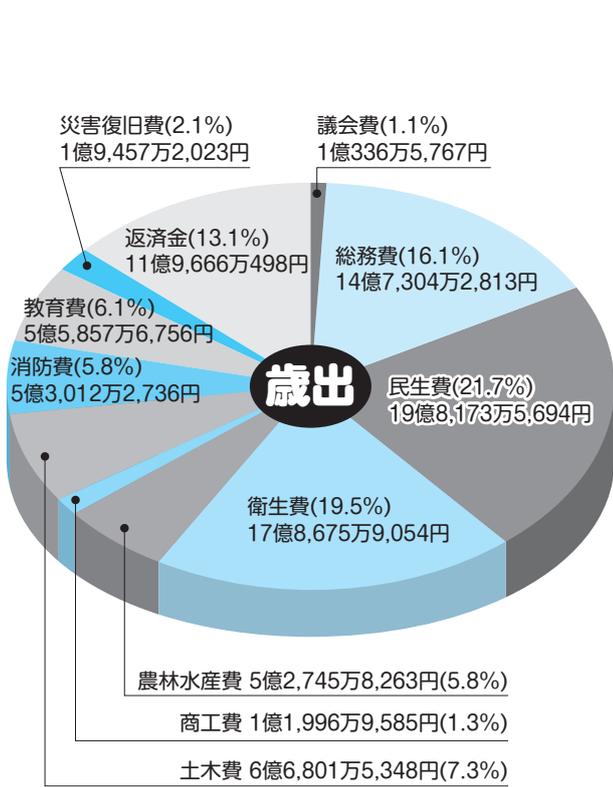
- 平成23年度南伊勢町一般会計歳入歳出決算
- 平成23年度南伊勢町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度南伊勢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度南伊勢町介護保険特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度南伊勢町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度南伊勢町下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度南伊勢町戸別合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度南伊勢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度南伊勢町病院事業会計決算
- 平成23年度南伊勢町上水道事業会計決算

※各常任委員会付託

歳出 91億4,027万8,537円

一般会計決算

歳入 95億9,449万7,948円



※()は款別構成比
※決算資料より

補正予算 主な質疑

応募人数と内容は

問 議員 町単鳥獣害防
止対策費の応募人数と内
容は。

答 農林水産課長

町単鳥獣害被害防止資機
材購入費として募集をか
けさせていただいた。49
人の応募があった。資機
材合計1,040万円と
なりその1/2の520
万円を計上させていただ
いた。

要望書は
考慮されるのか

問 議員 火葬場の要望
書が区長さん方々から出
されていると聞いている
が。

答 住民生活課長

五ヶ所地区の区長さん
方々から平成22年6月に
要望が出されている。
要望の内容も含め基本計
画に折り込んで考えてい
きたい。

影響と今後は



改修で健康維持（五ヶ所体育館）

問 議員 地方交付税の
交付を遅らすと報告があ
ったが、町に影響があっ
たのか。今後はどうか。

答 行政経営課長

普通交付税の交付は市町
には予定通り交付をする
ということの中で、すで
に9月交付というかたち
で収納するとなつていて
今後も市町には予定通り
交付されるものと認識し
ている。

どのような改修に
なる

問 議員 五ヶ所体育館
のどの部分をシニアクラ
ブ用に改修するのか。

答 教育委員会事務局長

旧柔道場を改修し、高齢
者の方々がいろいろなさ
業に利用していただきた
いと思つている。トイレ
についても改修を予定し
ている。

消耗品費・修繕費
の内容は

問 議員 種苗生産施設
の消耗品費、修繕費の内
容は。

答 農林水産課長

消耗品費は、南島種苗セ
ンターのアコヤ貝の水溫
管理をするプラポット
ヒーター15枚分とアコヤ
貝生産用の水槽5個分の
購入費である。修繕料は、
水槽6個分の塗装とポイ
ラーの重油タンク油面計
の検出部の取替えをさせ
ていただいた。

災害に強い町へ

避難路整備の継続 高台へ 町長



掛橋 靖 議員



高台へ

問

内閣府より、南海トラフ巨大地震の被害想定が発表されたが、当町としての見解、想定被害、また減災につながる具体的な施策は。

答

町長 内閣府発表の南海トラフ巨大地震の当町における最大津波高22m、最短到達時間は13分と想定され、また三重県全体では、早期

避難率の低い条件において、約23万9千棟が全壊、4万3千人の最大死者となる想定がなされており、大変に厳しいものがある。減災の施策は、耐震診断、補強工事及び家具固定の推進に努め、「強い揺れがきたら逃げる」を町民に呼びかけ、避難路整備を継続し、高い場所に逃げる事を呼びかけていく。

笑顔でいきいき暮らせる町へ

大変難しい課題が多い

町長



放課後児童クラブ（南勢地区）

問

子育て支援の充実に取り組んでいるが、現状と課題、南島地区における放課後児童クラブの実施は。

答

町長 保育園は、園児の減少や低地に立地している園が多く、統廃合や高台移転等の問題がある。発達障がい、

虐待についても増えつつあり、課題は多いと考えられる。核家族化の中で子育てに不安を持つ親もあり、育児相談、出前保育、親子ふれあいの場の提供、またファミリーサポートセンター事業等を行なっている。

福祉協議会で検討いただき、平成25年4月の事業開始に向けて調整中である。

南島地区での放課後児童クラブの実施は、社会

その他の質問

● 治山・治水・海岸保全の保全対策について



中山 盛 議員

町立病院、経営の向上を

収益、サービス向上に

取り組む

町長

問 町立病院の経営においては、損益分岐点を考慮して、人材確保等の経費を把握し、経営の向上を図るべきと考

ると欠落している事は否めず、今後は損益分岐点を病院経営上の判断基準として用いる事も重要であると考える。当面の収益とサービス向上の取り組みとして、一般病床を8床増床、午後の診療開始、救急体制の充実、健康教室の開催などを病院全体で進めている。

答 町長 町立病院は、地方財政制度上、公営企業に位置づけられ、

地方公営企業法の財務規定が適用される。経営の基本原則は「常に企業の経済性を発揮すると共に、本来の目的である公共の福祉を増進するよう運営されなければならない」と定められている。以上の観点から、利益の追求が目的でない為に、合理化や効率化の面から眺め

ると欠落している事は否めず、今後は損益分岐点を病院経営上の判断基準として用いる事も重要であると考える。当面の収益とサービス向上の取り組みとして、一般病床を8床増床、午後の診療開始、救急体制の充実、健康教室の開催などを病院全体で進めている。



地域医療のかなめ 町立病院



サービスの向上を



手塚 征男 議員

農業施策は

絆プランを

着実に実行していく

町長



町単事業で実施中の防止柵

問

農業後継者の育成・抜本的な鳥獣害対策等を総合的に推し進める町の施策が必要ではないか。

答

町長 絆プランで8つの施策を掲げており、これらの施策を着実に実行していくことで、農業の振興に繋がっていきたくと考えている。

空き家対策は

調査・研究していく

町長

問

景観、日常生活での不安、災害時の避難の障害になる危険な空き家対策が必要ではないか。

答

町長 空き家の適正管理に関する条例を制定する地方自治体も出てきている。本町でも地震・津波等避難路確保等防災の観点から、空き家の適正管理についての条例等の調査・研究をしていきたい。

その他の質問

- 保育園児の送迎バス問題について
- 原発問題について
- 公金横領問題について



地震・津波対策を



岡本 眞 議員

災害への備えは

まず逃げる 町長

問 町内各地で官民一体となって、避難路の整備が進められているが、次に行政が取り組む事は何か。



検討される二次避難所

答 町長 強い揺れが起きたらすぐ逃げることを町民に呼びかける。災害弱者の方の避難方法の検討、二次避難所の見直しを検討していきたい。

絆プランの進捗は

協働で推進を 町長

問 まちづくりを進めるための指針として、絆プランが策定されたが、今後の進め方は。

答 町長 本年度予算に、絆プラン実現のための具体的な施策を事業に落とし込んで実施している。早急に進める必要がある。施策は課長戦略オフサイトを設置、各課長が協働して絆プランを進める。



絆プランワークショップ

いじめ問題はないか
学校全体で対応を
教育長

問 いじめ問題が全国的に問題となり、教育のあり方にさまざまな議論が起こっているが、当町は大丈夫か。

答 教育長 全児童、全生徒にアンケート調査、個別の面談を実施、職員がいじめのサインを見抜く力を高め、学校全体で対応していく。



澤村 圭也 議員

訓練効果は

今後の調査も必要 防災課長

問 9月2日の防災訓練は納得のいく訓練が出来たのか。

答 防災課長 大津波を想定した訓練を実施、新たな20m以上の高台への見直しをした避難場所、避難ルート、避難時間の確認を重点にした避難訓練を実施した。

避難時間については現在調査中であるが15分以上時間がかかる避難場所については状況調査をしていく。

問 反省点は

答 防災課長 子どもたちや若者の参加特に体の不自由な人の参加が少ないように思っている。



訓練参加者が増加



新設の計画は（五ヶ所・宿田曾）

火葬場の計画は

基本計画を作成する 町長

問 五ヶ所火葬場の今後の計画は。

答 町長 南伊勢町火葬場基本計画を9月補正で予算計上、今年度中に作成する予定。

問 計画内容は

答 町長 人口の動向、推移を踏まえ炉の必要数、地域性も踏まえ場所の選定、町全体として集中型、分散型の検討、施設の規模、土地造成等を計画に盛り込んでいきたいと考えている。



山本周也 議員

南伊勢高（南勢校舎）を失くすな

存続を強く訴えていく

教育長

問 南伊勢高校南勢校舎の存続が問われる中で、町行政のさらなる支援のあり方は。

答 教育長 存続への危機という意識は非常に強く受け止めている。生徒の就職、進学支援策に力を入れ、町の活性化・若者定住策としての存在も大きく、地域に密着、地域に根ざした高校としての位置づけが高いので、これからも南勢校舎の存続を強く訴えていく。



守れ、南伊勢高校（南勢校舎）

子育て世代に支援を

それぞれ事業を実施している 町長

問 子育て世代の定住化促進へ、子育て支援・若者定住対策の積極的な展開が必要と考えるが。

答 町長 絆プランの目標にも掲げ、いくつかの政策のもと関連する施策に取り組みむこととし、それぞれ事業を実施している。若者定住促進は、町民と行政が一体となって取り組みたいと考えている。

「足こぎ車いす」の活用を

すぐの判断はできない 福祉課長

問 高齢者・障がい者の機能回復促進へ「足こぎ車いす」の活用を検討しては。

奨励するにはそれなりの根拠が必要なので、すぐの判断はできない。今後対応を考える。

答 福祉課長 担当職員から、高齢で家に引きこもりがちの方が、楽しみに外出されたり、表情が明るくなった等の話を聞いている。しかし、町が一企業の一機種を推

- その他の質問**
- 町立病院療養病棟の早期再開について
 - 教育寄付金214万円に関して



山本芳隆 議員

早急なマダニ対策を

野生獣の捕獲と

追い払いを徹底する 町長

問 有害獣（主に鹿）に付着しているマダニによる日本紅班熱の被害が拡大傾向にある。早急な予防対策が必要と考えるが。

有害獣（主に鹿）に付着しているマダニによる日本紅班熱の被害が拡大傾向にある。早急な予防対策が必要と考えるが。

答 **町長** マダニの直獲と追い払いを徹底する。また、マダニ予防方法についての講演会も実施する。

接駆除対策は確立されていないので、当面は原因となる野生獣の生息域が人里に広がらないように、集落単位での捕

介護士養成を急げ

資格取得に受講料を助成 医療保険課長

問 密着型特別養護老人ホームの施設整備計画があるが、看護師、介護士不足が懸念されている。施設介護、在宅介護サービスの実績をはかるためにも介護士養成が急務と考えるが。

密着型特別養護老人ホームの施設整備計画があるが、看護師、介護士不足が懸念されている。施設介護、在宅介護サービスの実績をはかるためにも介護士養成が急務と考えるが。

答 **医療保険課長** 在宅福祉の向上を目指して、ホームヘルパー2級資格取得に対して、助成を実施しており、介護の有資格者が町内で勤務してもらえようように養成している。合併後7年間で66人に補助実績がある。

在宅福祉の向上を目指して、ホームヘルパー2級資格取得に対して、助成を実施しており、介護の有資格者が町内で勤務してもらえようように養成している。合併後7年間で66人に補助実績がある。

今こそ病院改革を

いろいろな努力を実施 病院事務長

問 町立病院において、医師、看護師雇用、財政難等の問題が山積している。早急な病院改革が必要と考えるが。

答 **病院事務長** 6月に若手職員で「病院ビジョン策定プロジェクト」を立ち上げ、果たすべき役割とサービ

6月に若手職員で「病院ビジョン策定プロジェクト」を立ち上げ、果たすべき役割とサービ



午後からの診療開始



鹿の捕獲率アップ（ドロップネット）



岡田和夫 議員

保健・医療・介護の一体化は

ビジョンを明確にしていく 町長



期待される一体化ビジョン

問

保健・医療・介護の一体化は、住民の健康づくりと病気の早期発見・早期治療、そして高齢者介護までを総合的に対応することが必要と考えるが。

答

町長 昨年からプロジェクトチームでの協議と、ビジョンのたたき台の作成を行なっている。また、先進市町の手法に学び当町ならではの保健・医療・介護の一元運用体制づくりを進めるビジョンを明確にしていく。

問

大規模な津波災害が発生した想定で、一次避難対策が行なわれているが、町内全域での対策完了の見込みは。また、二次避難対策の進捗は。

答

町長 昨年度、現地調査を実施し、整備可能な避難場所等の整備は協議中のところを除き、ほとんどのところは完了及び実施している。二次避難対策は、国及び県の想定を踏まえ見直し等を行ない、必要な整備を検討する。

津波避難対策は万全か

ほとんどのところは完了している

町長



継続される避難路整備

保育所 統廃合の進捗は

検討委員会の設置を 町長



西 則孝 議員



本年度五ヶ所保育園に統合（旧船越園）

問 防災上、保育所統廃合整備事業の進捗状況はどうなっているか。

答 **町長** 現在、統廃合検討委員会設置の準備を進めている。地震、津波の災害が心配される中、保育所はどうかあるべきか、しっかりと議論してほしい。

問 デマンドバスの運行方法と利用方法を伺いたい。

デマンドバスの利用方法は

運賃は前払いで 生活環境課長



本格運行へ デマンドバス

答 **生活環境課長** 運行する時間帯や地域を決め、細やかなサービスで運行したい。

利用方法は運賃前払いで、乗車時にお支払いいただく。

農地の利用は

情報の提供を 町長

問 農地利用集積事業の進捗状況はどうなっているのか。

答 **町長** 事業進捗のため、農地借り入れ希望者への情報提供システムの構築を検討している。



田中喜一郎 議員

漂着ゴミ対策は

清掃活動の支援を

町長

問 海岸、砂浜などに河川から流れ出たとみられるゴミが増えている。
実態調査、対策が必要と思うが。

答 **町長** 2漁協（13地区）が実施する海洋クリーン対策事業に助成しているが、本年は漁港維持管理委託料を計上し、漁協や漁業者の方と共に撤去作業を進めた。



増える漂着ゴミ



まだまだ必要 被災地支援

東北復興支援は

支援の輪が広がることを

町長

問 映画「エクレール お菓子放浪記」が東北復興支援として上映されたが、結果と今の思いは。

答 **町長** 743枚の入場券を購入していただき、一枚あたり100円が震災復興支援に充てられた。上映のため協力していただいた方々に感謝し、「支え合う人の心のやさしさ」と復興支援の輪が広がることを願っている。

元気な町にしてほしい、活気ある町に

両町が合併した事で何かメリットがあったか…。何も思いつかない。

今までのイベントも範囲が広すぎて、一部の人たちには、楽しみもあるのかもしれないけれど、参加する気になれない。

夜は増え続ける、イノシシ、シカの姿、昼間は活気のないお年寄りの姿。あと数年もすれば…と自分の姿が重なり希望もなくなる。

若い人たちの意見も取り入れて、活気のある町づくりに力を入れてほしい。

50代女性

町の宝を守って欲しい

9月2日に防災訓練がありました。なんとか保育園の避難場所になっている、みかん山に逃げました。保育園の先生たちが避難していましたが、他の人たちはほとんどいませんでした。後で聞いた話ですが、みかん山は崩れる危険性が高いから、みんな神前霊園に逃げたらしいです。確かに危険なのは承知してますが、昼間子どもたちが保育所に居た場合を考えると、逃げる場所はみかん山しかないのですから、周りの人たちも協力して一緒に逃げるのを手伝えることができればなと思いました。役場の皆さんも手伝ってあげれば子どもたちも安心すると思います。

50代女性

ツイッター

合併後7年がたち…

平成17年に合併してから7年たったが、今だに1つの町になっていないように思う。イベントも南勢・南島地区で交代に行っているが、その地区の人たちだけが集まっているのが現実。人口減少や介護・医療の問題など、課題はたくさんあるが、まず最初に一体感のある南伊勢町にしてほしい。保育園や小学校同士で運動会や文化祭を一緒にやるなど、子どもの時から地区を越えた交流をたくさんしてもらいたい。町民も無関心にならずに積極的に町づくりに参加し、誇れる南伊勢町にしていければと思う。

40代女性



多くのご意見、ご協力を頂き、ありがとうございます。
ご意見がございましたら200字程度でファックスか郵送で議会事務局までお寄せください。
〒516-0194 南伊勢町議会事務局宛
FAX 0599-66-2164



子育て支援の充実を

若者定住策や子育てしやすい町を目指しているようだが、子育てについて隣の市町より良い支援策もない。

この町で結婚をして子どもを安心して育てられる環境を整えることが、若者の定住につながるのでは。

40代男性

魅力的な町に…

町には町外に誇れるすばらしい食材、きれいな観光資源が豊富である。

活性化のためには人口流出を止める事、足を運んでくれる人を増やす事、国道の早期整備はとても大事な要素の1つだと思う。

魅力的な町にするためには、考えていかなければいけない点が多くある。決して解決できない事ではないと思う。

他の真似ごとではない独自の物を掘り起こして実践する事が、大切なのではないかと思う。

50代男性

女性に配慮を

平成26年度に宿田曾小学校が廃校になると聞かされてから、小学校を眺めながら区民にとってたいへん感慨の深い場所になっていると思います。有効活用については、区民の意見を尊重し、活用利用計画を作成してもらいたいです。

新聞の中に、第2次避難場所でのトイレについて書かれていました。若い女性は、使用には抵抗を感じ、何日も我慢していたとの事です。

災害の避難用品の中に、「ポータブルトイレ」を入れたらとの記事がありましたので、お知らせします。

70代男性

まちかど

イベント開催におもう

秋たけなわです。運動会をはじめ、色々なイベントが開催され、その数も以前より多くなったのは嬉しい限りですが、同日、同時刻の開催があったりして、参加者が半減してしまうのではと心配しています。どこかで日程調整などしていただければ、参加する方も増えるのではと考えます。

開催の為、裏方で支えていただく方々には、いつも感謝しています。

50代女性

みんなでやっとなで～

町内のがんばっている人をご紹介します！



南伊勢町軟式野球クラブ

私たち南伊勢町軟式野球クラブは2005年に創部、部員は19才～46才の28名で構成されています。

活動内容は、全日本野球連盟に加盟し、年間約10大会程に参加しています。チームも年々力を付け、去年は県大会で2回優勝し、全国大会出場を果たしまし

た。今年は県大会優勝2回、全国大会ではベスト4まで勝ちあがりました。

野球以外での活動は、町内清掃、野球教室、町内行事への参加を行ない、地域貢献にも力を入れています。これらの活動を通して、これからの若い人たちが南伊勢町に住みやすい環境をつくっていききたいと思います。

募集

議会だよりでは町のがんばり屋さんを募集しています。自薦他薦は問いません。どんなことでもかまいません。 ※下記の議会事務局まで



町村議会議長会 自治功労者表彰

9月11日(火)、定例会が開催される前に、平成24年度自治功労者表彰式が行なわれました。

● 町議会議員

満13年以上在職
上村久仁 議員

● 町議会議員

満21年以上在職
手塚征男 議員
岡田和夫 議員

議会広報特別委員会

委員長	林 孝充	議 長
副委員長	掛橋 靖	
委員	東 伊久雄	上 村 久 仁
委員	岡本 眞	
	山本 芳隆	

議会を傍聴しませんか

12月定例会が開催されます。開催は12月11日～12月18日の予定です。是非傍聴してください。(当日、総務課で受付をすればOKです)



編集後記

ロンドン五輪で史上最多のメダルを獲得したメダリストたちの輝きと、この夏の猛暑を、夜長に漂う月が過ぎ去りし季節を懐かしんでいるようです。

国内外を取巻く情勢は依然さわがしいものがありますが、心静かに謙虚な姿勢で日々暮らせたらと思います。この議会だよりが、皆様と私たちの『かけはし』になれば幸いです。

議会だよりについてのお問い合わせ等は、議会事務局までご連絡ください。

TEL 0599-661781
FAX 0599-662164